

長年頭のごあいさつ

☆地域の発展を目指したまちづくり
☆市町村合併に最大限の努力



横芝町長 實川 堅司郎

明けましておめでとうございませう。

輝かしい平成15年の新春を迎え、謹んでお喜び申し上げます。町民の皆様には、日頃より町政運営に深いご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

21世紀は地方の時代といわれておりますが、到来する少子高齢化や情報化の進展等社会構造が急速な変化をみせており、今までの高度経済成長時代から安定経済成長へと変わり、規制緩和や構造改革を中心とした経済情勢となりつつあるやに思われます。

我々市町村も地方分権時代に即した効率的な行財政運営を目指し、地域の個性を生かしたまちづくりの推進に向けた改革が求められております。

さて、昨年を振り返りますと、成田空港も暫定的ではありますが、4月に平行滑走路が供用開始となり、新たに国内路線も拡充され「人、物」の動きが活発化し、空港周辺の地域経済の発展にも大きく寄与するも

のと思われ、国際化時代の更なる進展が図られるものと予想されます。そして10月16日には空港南側ゲートが供用開始となり、10月27日には長年の懸案であった芝山鉄道が開通する等いよいよ成田空港も南側の時代に入ってきた感があります。

また12月には、議会と共に陳情を行ってまいりましたJRの特急電車がすべて横芝駅に停車することとなり、首都東京がより身近なものとなつてまいりました。また道路網につきましても国県等の事業の中ではあります、町の北部を横断する銚子連絡道の工事も順調に進み、首都圏中央自動車道も横芝―大栄間が着工準備区間に格上げとなり、周辺を取り巻く道路網整備も着々と進みつつあります。

又、本年3月には栗山地先の橋梁が事業完了となり、その後早い段階で供用を開始したいと考えておりますので東陽病院への通院或は光町方面との往来等利便性の更なる向上が図られることとなります。

このような中、現在、国地方とも大変厳しい財政状況ではございますが、町においては、町内循環バスの運行、航空機騒音防止対策事業、農業集落排水事業の実施、横芝中学校建設事業の推進、更に情報化に向けた事業推進を始め、住民生活を重視した生活環境整備や福祉事業等新総合計画の更なる推進を図ってまいり所存です。

特に、本年は市町村にとって喫緊の課題となつております市町村合併問題が法定合併協議会立ち上げの最終局面を迎えるものと思われ

ますが、成田空港周辺地域として、騒音問題等をふまえて地域の特性を生かした自然あふれるまちづくりの推進が重要であると認識いたし、地域の皆様の意向をふまえながら議会と共に将来にわたつて魅力あるまちづくりができるよう取り組んでまいりたいと考えておりますので、町民の皆様にはなお一層ご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びに、町民皆様の益々のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。

謹賀



新年